堀内しげよし議会だより

~市政に届けます みなさんの声 そしてアイデアを!!~ 第45号 2022. 3. 25. 作成:堀内しげよし

住所: 豊川市赤坂町平山1番地



令和4年第1回定例会 (2月22日~3月24日)

1. 議会日程

定例会は31日間開催されました。上程された議案は令和4年度予算14件、令和3年度補正予算7件 条例17件、その他4件、決議1件の合計43件の議案を審議しました。

2. 令和4年度予算概要

695億2000万円 一般会計 対前年度比 4.8%增 特別会計 (10会計) 188億 720万円 対前年度比 0.9%減 (3会計)322億_479万円 対前年度比 企業会計 1.9%增 1205億3199万円 対前年度比 3.1%增

◎主な事業(★新規事業 ●マニュフェスト事業)

安全•安心

★消防団員処遇改善事業

●再生可能エネルギー活用推進事業

○合葬式市営墓地整備事業

○土砂災害防止対策事業

(活動時間に応じ出動報酬を支給) 1738万円 (家庭用温暖化対策設備設置に補助) 1850万円

(合葬式墓地の整備工事実施)

(クラブ)増設や夏季開所時間前倒し追加)

(長沢町急傾斜地崩壊対策事業)

2億3692万円

8000万円

5億18万円

健康•福祉

★病後児保育施設整備事業費補助事業(病後児保育施の整備費を一部補助) 3798万円

★妊産婦総合相談事業

●総合保健センター建設整備事業

○子育て応援金支給事業

○給食費減免事業

○放課後児童健全育成事業

(妊産婦支援のサービスを充実) 2310万円 (複合施設とした基本設計委託) 4165万円 (1歳を迎える子へ3万円を支給継続) 4525万円 (保育所等の給食費一部減免を継続) 9837万円

建設•整備

●八幡地区まちづくり整備事業

●豊川公園整備事業

●赤塚山公園整備事業

(大規模商業施設に伴う道路等整備) 6億5911万円 (豊川公園の全体を再整備) 7億9584万円

(開園30周年に向けたリニューアル) 3億6403万円

教育•文化

★スクールソーシャルワーカー配置事業

★総合体育館改修事業

○プラネタリウム機器更新等事業

(児童生徒の日常生活の課題に対応) 336万円

(改修工事のための基本設計委託) 1800万円 (機器等更新と80周年記念番組制作) 1億2455万円

産業・雇用

★地域商業強化推進事業

★大規模商業施設出店事業費補助事業(特産品販売や観光資源の展示等)

★とよかわブランド推進事業

★奨学金返還支援事業

○ふれあい交流館整備事業

(強い商業者育成と事業拡大を支援)

(地元農産物を支援しブランドカ向上)

(制度周知及び協賛企業を募集)

17万円

1355万円

3794万円

850万円

(開館20周年を記念しリニューアル) 4億152万円

地域·行政

●町内会加入促進事業

- 宮地区公共施設再編整備事業

(電子回覧板導入の実証実験実施)

(公共施設再編整備の基本計画策定)

265万円 1330万円







令和4年度予算のポイント!

豊川市の予算においては、歳入の根幹をなす市税収入は、前年度から12億円の増(前年度比+4.4%)を見込んでいる一方、市税収入の回復などを考慮し地方交付税は4億円の減(同△7.5%)としています。各種事業を推進するための財源として、繰入金や市債については、合併特例債の発行などを行います。歳出については、マニュフェスト事業へ重点配分するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響等による地域経済活性化対策といった諸課題に対し、積極的予算編成を行います。「暮らしやすさ第一豊川市」「子育て豊川応援団」、「市民と創る協働と健全財政のまち」を目指した行財政運営に期待します。

3. 令和3年度補正予算

◎主な追加補正された事業

・市債元金償還金(繰上償還及び利率見直し等)

•民間保育所運営費補助金等(保育士等処遇改善)

·赤塚山公園整備事業(改修工事追加)

・保育所パートタイム職員に対する処遇改善

・放課後児童支援員等に対する処遇改善

市民病院の看護職員等に対する処遇改善

1億3092万円

5324万円

4850万円

421万円

402万円

440万円

4. 一般質問

今回9名が通告し、主な内容は下記のとおりです。

●パートナーシップ宣誓制度

LGBTQなど性的少数者のカップルを公的に認める「パートナーシップ宣誓制度」を導入する。4月中旬からパブリックコメントを実施して市民から広く意見を募り、6月中旬までに制度の内容を確定し、7月1日からの施行を目指す。

5. ロシア非難決議を可決

豊川市議会は「ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議を」全会一致で可決した。 豊川市は平和都市 宣言を行っており、市議会としてこのような非人道的な武力行使の根絶と地球の平和安全確保に向けて 積極的に取組み、再びこのようなことが繰り返さないように強く求めた。 あわせて日本赤十字を通じて ウクライナ国民へ支援金を送ることとした。

トピックス

■消防署本署新庁舎整備

豊川市消防署本署は、建築後43年を経過し、雨漏りのほか電気配線や給排水管の老朽化が進むほか

業務拡大に伴う職員数の増加等消防需要の変化により、事務室や仮眠室、車庫棟のスペースが不足し

狭あい化が進んでいることから再整備が求められています。このことを踏まえ、令和2年度は基本構想策定

令和3年度は基本計画をまとめました。本計画では、隣接地約500㎡を取得し敷地を拡大したうえで現地

の位置に建て替えを行う計画です。今後のスケジュールは、令和4年度基本設計

令和5年度実施設計、令和6年度工事着手とし早期な(令和7~8年)竣工と運用開始を

目指すとしています。総事業費は約28.6億円を予定しています。



暮らしの相談のご案内

連絡先

豊川市赤坂町平山1 東海理化音羽工場内 「暮らしの相談室」

TEL

070 - 2244 - 1995